

# ハロゲン・硫黄自動分析システム 一体型試料燃焼前処理装置 (イオンクロマトグラフ用)

(Combustion Ion Chromatography CIC法)

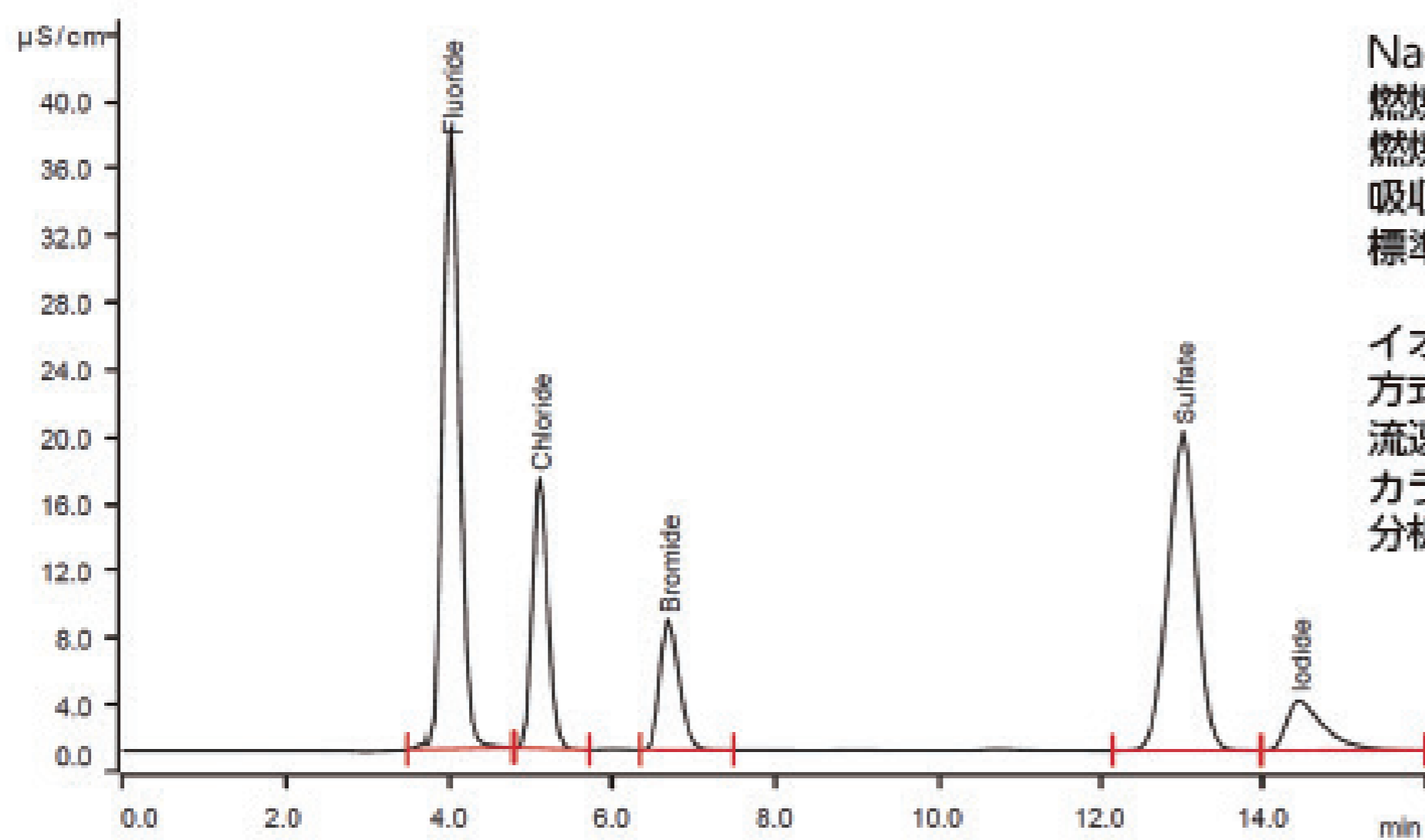
## NACSIC® NS-11 D

特長

- 燃焼炉を縦型に配置、省スペース化を実現  
(本体サイズ 600(W)×540(D)×1265(H) mm)
- 燃焼ガスは、加湿清浄空気を利用  
酸素ガスの供給も可能
- 20 検体用オートサンプラを装備
- タッチパネルで簡単操作
- 各社イオンクロマトグラフに接続可能



標準試料の分析 (フッ素、塩素、臭素、硫黄、ヨウ素の一斉分析)



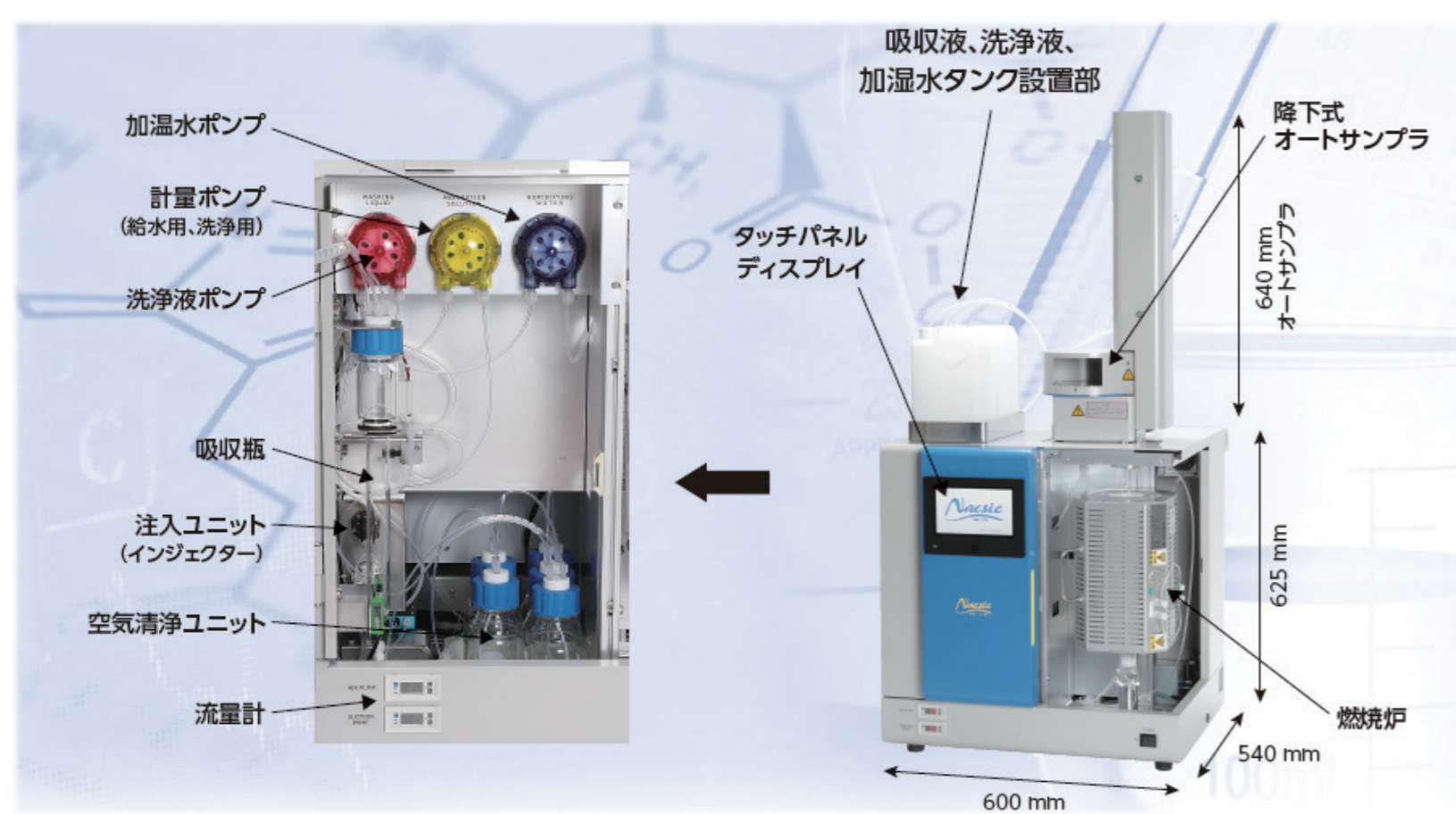
Nacsic NS-11D 燃焼条件  
 燃焼時間 15分  
 燃焼温度 1000℃  
 吸収液 過酸化水素水 (1%)  
 標準試料: SP-4, SP-20, SP-58

イオンクロマトグラフ条件  
 方式: サプレッサ法 (炭酸除去機能付き)  
 流速: 1.2ml/min  
 カラム: Shodex SI-90 4E+SI-90G  
 分析時間: 17分

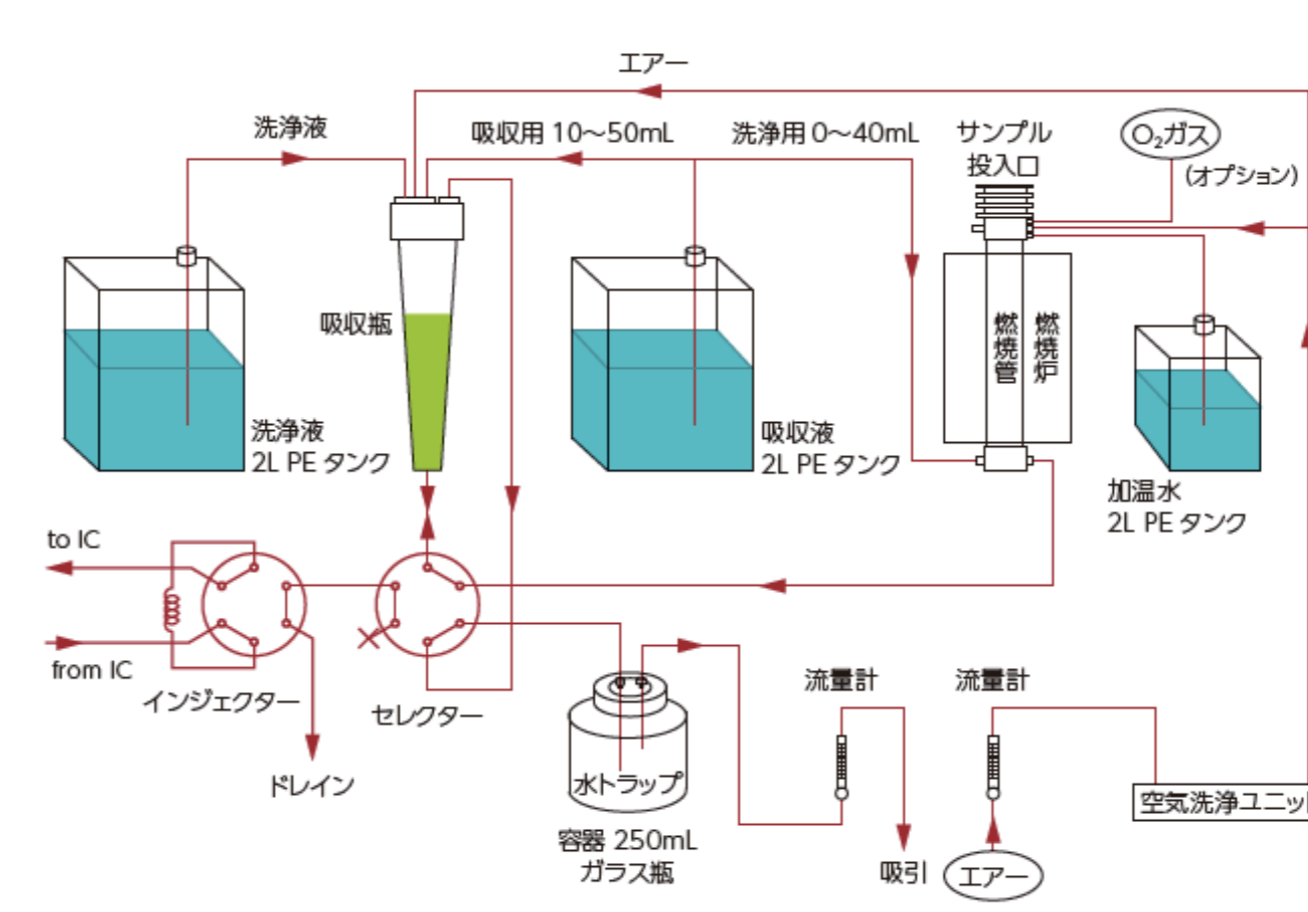
キシダ化学製標準試料

- I : SP-4
- 2-Iodobenzoic acid
- S : SP-19
- Sulfanilamide
- Br : SP-20
- 4-Bromoacetanilide
- Br : SP-21
- α-Bromoisovalerylurea
- F : SP-25
- 4-Fluorobenzoic acid
- F, Cl, S : SP-58
- (4-Chloro-3-trifluoromethyl) phenylthiourea

装置内部 オールインワン設計 600×540×1265 mm



流路図



装置内で生成され供給される清浄空気は吸引ポンプにより常時燃焼管から吸収瓶までを流れており、流路は常にクリーンに保たれます。また、燃焼中は適度な空気中の酸素を試料に吹き付け続けることで最適な燃焼が実現します。また、酸素ガスの供給も可能です。(オプション)